

農ある暮らし入門研修実施要領

1 目的

農業や自然と身近に触れ合う「田舎暮らし」や「農ある暮らし」への志向が高まる中、農業に興味を持ち、将来長野県内への移住を希望する者、移住者、定年帰農者等を対象に、農業に親しむ体験型研修を実施し、多様な担い手によるライフスタイルに応じた農ある暮らしを推進する。

2 対象者

移住希望者、移住者、定年退職者など

3 研修期間及び回数

1泊2日研修または1日
研修回数は別に定める。

4 研修場所

〒384-0807 長野県小諸市山浦 4857-1 長野県農業大学校 研修部
TEL : 0267-22-0214 FAX : 0267-22-0241 Email nodaikomoro@pref.nagano.lg.jp

5 研修内容等

開催期日（日程）及び主な研修内容は別に定める。

6 募集人員

20名／回 各回毎に先着順で受付け、定員を超えた場合は募集を締め切る。
新規受講申込者を優先する。ただし、令和7年度の受講者で過半数回受講しなかった場合は、令和8年度の本研修の受講申込をすることができる。

7 参加費用

- (1) 受講料 1泊2日研修：2,000円／日、1日研修：1,000円
 - (2) 傷害保険料および研修雑費 250円／日
 - (3) 宿泊費・食事代
 - ア 宿泊費 2,050円／泊
 - イ 食事代 朝600円／日、昼・夕食700円／日 1泊2日（4食）計2,700円
 - (4) 材料費等 実費負担
- ※申込後に急遽の受講辞退の場合には、キャンセル料が発生する場合がある。

8 申込及び問い合わせ

ホームページより下記申込フォーム（2次元コードも同様）
<https://forms.office.com/r/C0ytn1XSC>
により申し込む。

- (2) 申込期限：開催日の14日前まで
- (3) 受講案内：申込受付後にメールにて通知する。

9 その他

この要領に定めるもののほか、必要な事項は別に定める。



令和8年度農ある暮らし入門研修について

1 対象者（要領2）

移住希望者、移住者、定年帰農者など

2 令和8年度 開催期日と主な研修内容（要領3および5）

回	申 込 期 間	期 日	主な研修内容
1	4月17日(金)～5月1日(金)	5月18日(月)～19日(火)	農具の使い方、農ある暮らしガーデンの管理、果樹類の摘果、果菜の管理、水稲田植え、視察研修
2	5月11日(月)～5月25日(月)	6月8日(月)	タケノコ掘り、農業機械操作、農あるガーデンの管理
3	6月15日(月)～6月30日(火)	7月15日(水)	果樹園の管理、鳥獣害対策、農あるガーデンの管理
4	7月3日(金)～7月17日(金)	8月5日(水)～8月6日(木)	先輩移住者視察研修、夏野菜加工、果樹類の収穫・管理、果菜収穫・管理、直売所出荷について、農ある暮らしガーデンの管理
5	8月5日(水)～8月19日(水)	9月2日(水)～3日(木)	農業機械操作、ハーブ活用、果樹園管理、農ある先進事例見学会
6	8月26日(水)～9月9日(水)	9月25日(金)	稲刈り、栗拾い
7	9月18日(金)～10月2日(金)	10月20日(火)～10月21日(水)	土づくり、秋野菜の収穫、農ある暮らしガーデンの管理管理、りんごの収穫・調整、フラワーアレンジメント
8	10月22日(木)～11月5日(木)	11月20日(金)	漬物またはそば打ち加工、りんご収穫

3 日程（要領5） 5月18日(月)～19日(火)の例

1日目	2日目
9:00～ 受付	9:00～ 果樹類の摘果、果菜類の管理
9:15～ 開講、オリエンテーション	13:00～ 田植、視察研修実習
13:00～ 農ある暮らしガーデン管理、農ある暮らし相談	16:20 閉講
17:00～22:00 食事、自由時間等	

4 研修の中止または延期について

研修内容は農作物の生育状況、天候等により変更する場合がある。